

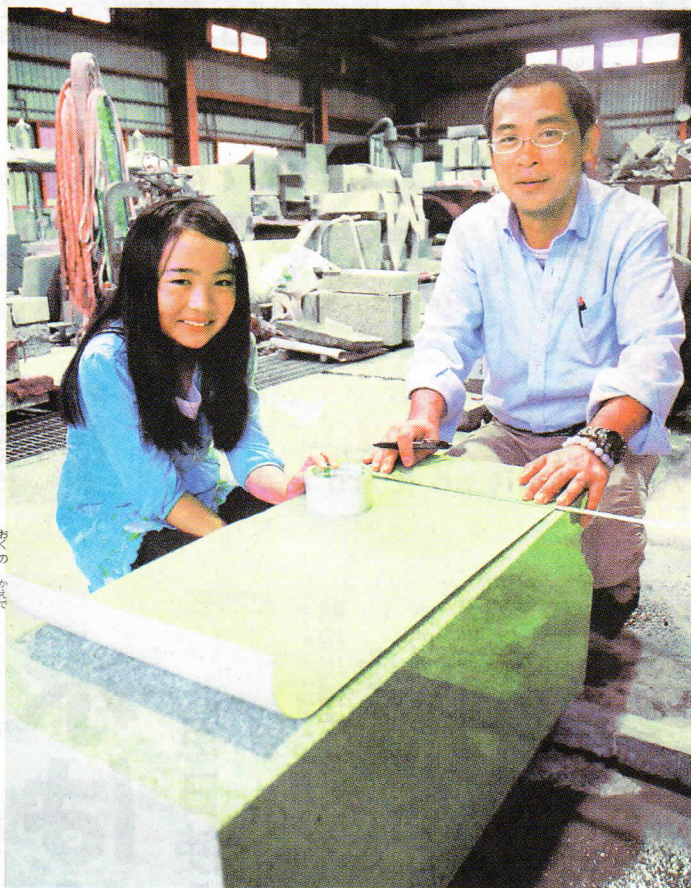
レポーター

奥野 楓さん

(前橋中川小5年)

家族の仕事

石材店 (お墓や石碑作り)



お父さんの仕事を見学する奥野楓さん

まいにち

家族の仕事レポート

ありがとう

どんな仕事

私のお父さんは奥野和義(48)です。前橋市内で奥野石材という会社を経営し、石を切ったり、磨いたり、火であぶったりして、お墓や石碑、玄関に敷く石などを作っています。

お客の笑顔「うれしい」

一日の様子

集中して仕事をするために、朝は必ずお寺へ行き、念仏を唱えます。会社に着くと、従業員と1日の仕事の予定を確認します。予定が決まったら、パソコンで図面を作ったり、石を削ったり、お客さんの家に打ち合わせに行ったりします。

うれしいこと

良いお墓や石碑が完成したときにお客さんから「ありがとう」と言われることです。家族をくくして気持ちが落ち込んでいるお客さんが、出来上がった石を見て笑顔になってくれることもうれしいことです。

大変なこと

工場の中は、夏は暑く、冬は寒いので、従業員の体調管理に気を使います。重たい石を運ぶことが多いので、作業中にながをしないか注意しています。

メッセージ

100年後、200年後にも残る石をたくさん作ってください。毎日重たい石を動かしているので、腰を痛めないように気をつけて、お仕事がんばってね。